



産業廃棄物処理計画実施状況報告書等提出シート

下記 1 の書類について、別添のとおり提出します。

記

1 提出書類 〈該当を選択〉	<input checked="" type="checkbox"/> 産業廃棄物処理計画書 (PDF ・ 書類 1 部) <input checked="" type="checkbox"/> 産業廃棄物処理計画実施状況報告書 (PDF ・ 書類 1 部) <input checked="" type="checkbox"/> 特別管理産業廃棄物処理計画書 (PDF ・ 書類 1 部) <input checked="" type="checkbox"/> 特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書 (PDF ・ 書類 1 部)
2 提出者	(住所) 〒 660-0092 尼崎市鶴町1番地 (名称・代表者氏名) 日鉄ステンレス鋼管株式会社 尼崎工場 工場長 稲葉 公典
3 対象事業場	(所在地) 〒 660-0092 尼崎市鶴町1番地 (名称) 日鉄ステンレス鋼管株式会社 尼崎工場 (事業場コード(6桁)) 926019
4 事業場データ	(業種コード(4桁)) 2234 (業種名) 鋼管製造業 (フレーム: 製造業は製品出荷額、その他は従業員数) 11,549 百万円・人
5 ご担当者	(所属) 安環防管理センター (氏名) 山本 興一 (電話) 06-6423-7131 (FAX) 06-6416-0141 (E-mail) yamamoto-kic@nsssp.nipponsteel.com

(その他事業所)

本用紙は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第11項及び第12条の2第12項で定める公表対象の様式ではありませんので、同法により公表することはありません。

ただし、別添の様式はすべて公表されますので、別添の様式中に個人情報等を記載しないようご注意ください。

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和5年 6月 26日

尼崎市長 殿

提出者



住所 尼崎市鶴町1番地

氏名 日鉄ステンレス鋼管(株)尼崎工場
工場長 稲葉 公典

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06-6416-1031

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	日鉄ステンレス鋼管株式会社 尼崎工場
事業場の所在地	尼崎市鶴町1番地
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	2234 鋼管製造業
②事業の規模	製造品出荷額 11,549百万円（令和4年度実績）
③従業員数	147人（令和5年3月末時点）
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙の通り

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙の通り

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	排出量	t	t
	（これまでに実施した取組） ・ 0200汚泥の発生抑制のため、0200汚泥の元である廃酸抑制に努めた。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	排出量	t	t
	（今後実施する予定の取組） ・ 0200汚泥の発生抑制のため、0200汚泥の元である廃酸抑制を継続する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・ 工場内の保管場所を0600廃プラスチック類、0200汚泥、0300廃油、0340油でいに分けて保管している。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・ 上記取組みを継続

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・特に無し		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・特に無し		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) ・0200汚泥の含水率を70%程度に保つよう、脱水機の適正な維持・管理に努めた。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) ・引き続き適正な維持・管理に努める。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・特に無し		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・特に無し		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・全量、優良認定処理業者に委託した。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・優良認定処理業者への処理委託を推進する。		
※事務処理欄			

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

④産業廃棄物の一連の処理の工程

○産業廃棄物の発生工程

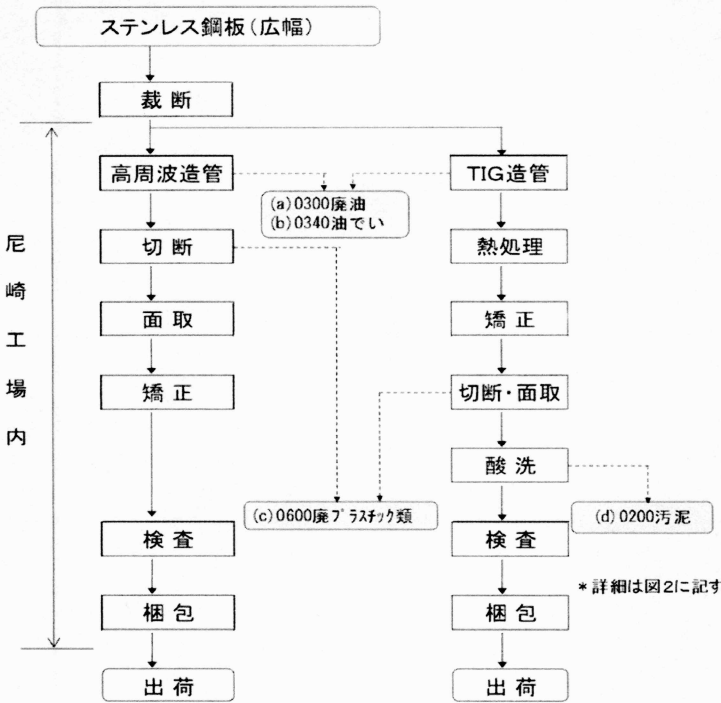


図1 ステンレス鋼管製造フロー

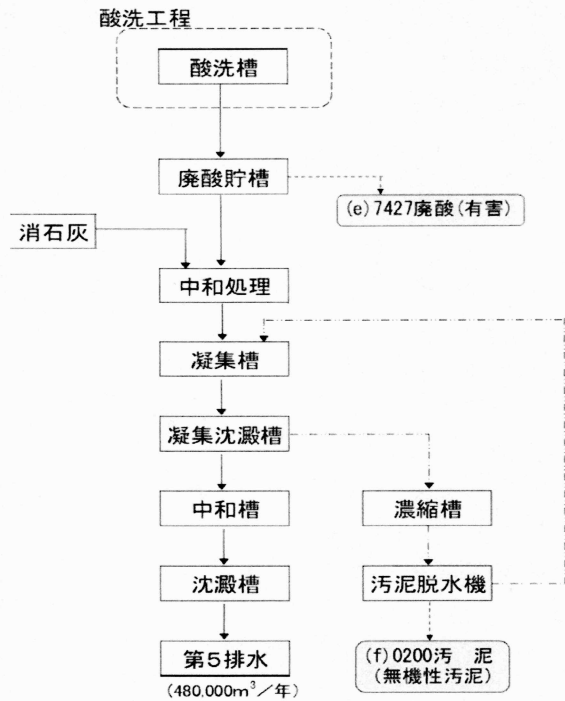


図2 廃液処理フローシート

●各産業廃棄物の処理の流れ

(a) 0300廃油

収集運搬<委託: (株)ダイセキ> → 油水分離<委託: (株)ダイセキ>
→ 油水分離された廃油は燃料化<委託: 住友大阪セメント(株)>

(b) 0340油でい

収集運搬<委託: (株)ダイセキ> → 活性汚泥処理<委託: (株)ダイセキ>
→ 残渣は管理型処分場に埋立処分<委託: 大阪湾広域臨海環境整備センター>

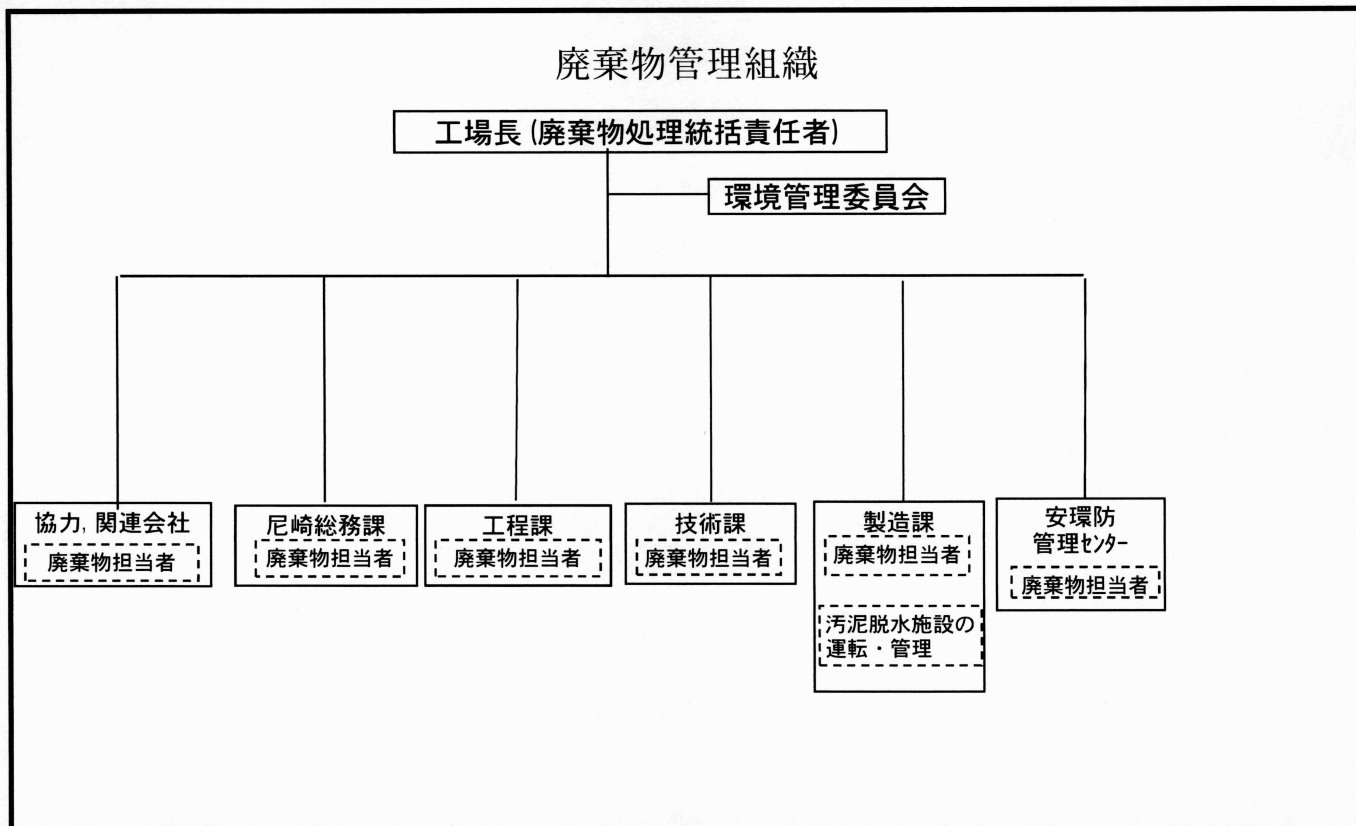
(c) 0600廃プラスチック

収集運搬<委託: (株)摂津清運> → 破碎・選別<委託: (株)摂津清運>
→ 選別後、RPF原料化 または 管理型処分場に埋立処分<委託: 大栄環境(株)>

(d) 0200汚泥

①収集運搬<委託: 宮坂産業(株)> → 海洋埋立<委託: 大阪湾広域臨海環境整備センター>

②収集運搬<委託: 宮坂産業(株)> → 路盤材などに再利用<委託: (株)疋田建設>



役割	環境管理委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物処理に関する検討 廃棄物の発生抑制、再生利用、中間処理、適正処理の推進、計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討する。 ・ 委員長－工場長 ・ 委員－課長、関連部門長 ・ 事務局－安環防管理センター
	廃棄物処理統括責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物処理に関する基本的事項の方針決定 ・ 産業廃棄物処理責任者及び、特別管理産業廃棄物管理責任者の任命
	廃棄物管理担当	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物処理に関する基本計画の立案並びにその推進 ・ 廃掃法の法定届出、報告業務の履行ならびに関係官庁との折衝 ・ 廃掃法の定めるところにより、設置する廃棄物処理施設の維持管理に関する技術上の業務を担当する部門の有資格者から選び、廃棄物処理施設技術管理者を任命する。 ・ 廃掃法の法定測定とその記録保管ならびに環境事故等の措置 ・ 協力会社に対する廃棄物処理に関する指導教育 ・ その他廃棄物の適正処理に関する事項

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状 前年度（令和 4年度）実績

産業廃棄物の種類	0300 廃油	0340 油でい	0600 廃プラスチック類	0200 汚泥	合計
排出量	27t	9t	39t	2382t	2457t

②計画 目標

産業廃棄物の種類	0300 廃油	0340 油でい	0600 廃プラスチック類	0200 汚泥	合計
排出量	26 t	9 t	37 t	2300 t	2372 t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状 前年度（令和 4年度）実績

産業廃棄物の種類	0300 廃油	0340 油でい	0600 廃プラスチック類	0200 汚泥	合計
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t

②計画 目標

産業廃棄物の種類	0300 廃油	0340 油でい	0600 廃プラスチック類	0200 汚泥	合計
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状 前年度（令和 4年度）実績

産業廃棄物の種類	0300 廃油	0340 油でい	0600 廃プラスチック類	0200 汚泥	合計
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t
自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	2015 t	2015 t

②計画 目標

産業廃棄物の種類	0300 廃油	0340 油でい	0600 廃プラスチック類	0200 汚泥	合計
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	1946 t	1946 t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状 前年度（令和 4年度）実績

産業廃棄物の種類	0300 廃油	0340 油でい	0600 廃プラスチック類	0200 汚泥	合計
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を 行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

②計画 目標

産業廃棄物の種類	0300 廃油	0340 油でい	0600 廃プラスチック類	0200 汚泥	合計
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を 行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状 前年度（令和 4年度）実績

産業廃棄物の種類	0300 廃油	0340 油でい	0600 廃プラスチック類	0200 汚泥	合計
全処理委託量	27 t	9 t	39 t	367 t	442 t
優良認定処理業者への 処理委託量	27 t	9 t	39 t	367 t	442 t
再生利用業者への 処理委託量	0 t	0 t	4 t	127 t	131 t
認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

②計画 目標

産業廃棄物の種類	0300 廃油	0340 油でい	0600 廃プラスチック類	0200 汚泥	合計
全処理委託量	26 t	9 t	37 t	354 t	426 t
優良認定処理業者への 処理委託量	26 t	9 t	37 t	354 t	426 t
再生利用業者への 処理委託量	25 t	8 t	4 t	124 t	161 t
認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t